

2 研究の成果 標準点3回

県工技センター

徳島県立工業技術センターの試験研究評価委員会が28日、徳島市の同センターであり、対象の2テーマについて標準以上の成果があったと認めた。

評価対象となったのは2015年度で試験研究を終了した▽県産材を活用した乾式遮音二重床の開発▽食品資源の調圧加工に関する研究の二つ。研究者がそれぞれ報告した。

徳島大研究支援・産官学連携センター長の織田聡委員長ら12人が新規性や実用化の見込みなどを基準に、5段階で採点。2テーマとも地域資源を活用した有効性のある研究と評価され、標準点3を上回った。(大塚康代)